

HP Operations Orchestration

Windows および Linux オペレーティングシステム 向け

HP Solutions コンテンツパックバージョン 1.1.2

HP 00 ソフトウェアバージョン 10.x 向け

HP Solutions リリースノート

ドキュメントリリース日: 2014 年 5 月

ソフトウェアリリース日: 2014 年 5 月



ご注意

保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

著作権について

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe™は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインターフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

AMD、AMD Arrow ロゴはAdvanced Micro Devices, Inc.の商標です。

Google™ およびGoogle Maps™ は Google Inc.の商標です。

Intel®, Itanium®, Pentium®, およびIntel® Xeon®は、Intel Coporationの米国およびその他の国の登録商標です。

Javaは、Oracle Corporationおよびその関連会社の登録商標です。

Microsoft®, Windows®, Windows NT®, Windows® XP, およびWindows Vista® は、Microsoft Corporationの米国登録商標です。

Oracleは、Oracle Corporationおよびその関連会社の登録商標です。

UNIX® は、The Open Groupの登録商標です。

ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

または、HP Passport のログインページの **[New users - please register]** リンクをクリックします。

適切な製品 サポート サービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<http://www.hp.com/go/hpsoftwaresupport>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<http://h20229.www2.hp.com/passport-registration.html>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

HP Software Solutions Nowは、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

目次

| | |
|----------------------------------|----|
| HP Solutions リリースノート | 1 |
| 目次 | 4 |
| 概要 | 5 |
| コンテンツパックの統合 | 5 |
| 新機能 | 7 |
| HP Solutions コンテンツパックのデプロイ | 9 |
| 修正された不具合/拡張機能 | 10 |
| 既知の問題 | 11 |
| 制限 | 11 |
| トラブルシューティング | 12 |

概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.1.2 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれていません。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh_CN - 簡体字中国語

HP Solutions コンテンツパック 1.1.2 は累積的なコンテンツパックです。

コンテンツパックの統合

次の表に、HP Solutions コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

| 統合名 | バージョン |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| HP Application Lifecycle Management | 11, 11.50, 11.52 |
| HP ArcSight | 6.0c、6.5c |
| HP Cloud OS | 1.01, 1.1 |
| HP Continuous Delivery Automation | 1.1, 1.20, 1.30 |
| HP Fortify | 3.50, 3.80 |
| HP Live Network (LN) 統合 | 1.3.2, 2.1.4, 3.0.1, 3.3.5, 3.4 |
| HP Load Runner | 9.10, 9.50, 11, 11.50, 11.51, 11.52 |
| HP Network Automation | 6.x、7.x、9.x (9.20 まで、および 9.22)、10.0 |
| HP Network Node Manager | 7.5, 8.10, 9.0, 9.1, 9.11, 9.23 |
| HP Onboard Administrator | 3.31, 3.71, 4.01 |
| HP OneView | 1.0 |

| 統合名 | バージョン |
|--|---|
| HP Operations Manager for Windows | 8.x、9.00 |
| HP Operations Manager for Unix | 8.x、9.00、9.10、9.11、9.23 |
| HP Operations Manager i (BSM を含む) | 9.0、9.01、9.10、9.12、9.13、9.20、9.21、9.22、9.23 |
| HP Operations Orchestration: | |
| 10.x バージョン | 10.0、10.02、10.10 |
| 9.x バージョン | 9.0、9.01、9.02、9.03、9.04、9.05、9.06、9.07 |
| それより前のバージョン | 7.2、7.5、7.51、7.6 |
| HP Project & Portfolio Manager | 7.5.0、9.0x、9.1x、9.21 |
| HP Proliant iLO | iLO - 1.94 またはそれ以上 iLO2 - 1.60 またはそれ以上 iLO3 - 1.26 またはそれ以上 iLO4 - 1.01 またはそれ以上 |
| HP Sitescope | 7、9.0、9.5、10.10、10.11、11.00、11.01、11.10、11.11、11.13、11.20、11.21、11.22 |
| HP UCMDB | 7.0、8.0、9.0、10.0、10.01、10.10 |
| HP Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM) | 6.3、7.x |

新機能

Onboard Administrator > Network

- 「**Get Network**」オペレーション: 入力コマンド「Show Network」は、「Shared Sessions/SSH Command」のソフトコピーに更新されました。
- 「**Get SNMP**」オペレーション: 「SHOW SNMP」コマンドの説明と例が更新されました。
- 「**Get SSH Encryption**」オペレーション: このオペレーションは次の新しい入力を持つフローに変更されました: OA version。

Onboard Administrator > OA

- 「**Get OA Information**」オペレーション: 「SHOW OA INFO」コマンドの例が更新されました。「SHOW OA NETWORK」コマンドの説明、制限、例が更新されました。「SHOW OA STATUS」コマンドの例が更新されました。「SHOW OA UPTIME」コマンドの例が更新されました。
- 「**Get Syslog History**」オペレーション: 「SHOW SYSLOG HISTORY」コマンドが更新されました。
- 「**Get OA Syslog**」オペレーション: 「SHOW SYSLOG OA」コマンドの例が更新されました。

Onboard Administrator > Rack and Enclosure

- 「SHOW TOPOLOGY」コマンドの例が更新されました。

OO200 統合

- 新しいオペレーション「**Flow Run Summary Report**」(OO 9.x に存在したものが、「**Integrations > Hewlett-Packard > Operations Orchestration > 10.x > Deprecated**」に追加されました。9.x から移行された対応するすべてのオペレーションは、現在は「**Integrations > Hewlett-Packard > Operations Orchestration > 10.x > Flow Run Summary Report**」オペレーションのソフトコピーです。
- 新しいサンプルフロー「**Sample Generate Run URL**」(OO 9.x に存在したものが、「**Integrations > Hewlett-Packard > Operations Orchestration > 10.x > Samples**」に追加されました。
- 「**Get Status for Runs**」オペレーションで結果をより効率的にフィルターするために、次の新しいフィルターが追加されました。
 - startedBefore
 - startedAfter
 - status
 - flowPath

- flowUuid
- owner
- runId
- 次のアクションを実行するための新しいオペレーションが作成されました (OO 10.10 API の新機能)。

コンテンツパック

- Get Content Pack Details
- List Content Packs
- Deploy Content Pack
- Undeploy Content Pack

フロー実行

- Get Run Log
- Get Run Log Count

HP Solutions コンテンツパックのデプロイ

HP Operations Orchestration HP Solutions コンテンツパック 1.1.2 は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.02 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

注: コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP OO Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

修正された不具合/拡張機能

修正された不具合の参照番号は、QCCR (Quality Center Change Request) 番号です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

| CR 番号 | タイトル | 説明 |
|-------------|--|--|
| QCCR8C22241 | OO200: 「Set System Account」オペレーションは、既存のシステムアカウントを更新しようとすると失敗する | 既存のシステムアカウントを更新しようとすると、hp-solutions-cp の「Library\Integrations\Hewlett-Packard\Operations Orchestration\10.x\Set System Account」のオペレーションが失敗します。これは、システムアカウントをコンテキスト内で変更しようとするスクリプトレットが失敗するためです。ただし、システムアカウントは Central では更新されます。 |
| QCCR8C22344 | 「Send NAS command」オペレーションが最新の NA バージョンで動作しない | 「Send NAS Command」が予期したとおりに動作しません。 これは、「/Network Automation/7.x and 9.x」の下に新しい「Send NA Command」フローを作成することによって修正されました。 |
| QCCR8C22641 | 「Generate Run URL」オペレーションが正しくない URL を返す | このオペレーションは次の URL を返すはずですが: http(s)://<ホスト>:<ポート>/oo/#/runtimeWorkspace/runs/<実行 ID> |

既知の問題

制限

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

「Local Traceroute」オペレーションが正しく動作せず、 java.lang.ArrayIndexOutOfBoundsException で失敗することがある

Windows の `tracert` コマンドは、「/Library/Operations/Network」の下にある現在の Traceroute 関連のオペレーションで予期されている形式の出力を返さないことがあります。その結果、「Request timed out」エラーが発生します。

「Repository Sync」オペレーションが「System Properties」フォルダーのコンテンツをパブリッシュしない

ローカル/パブリックリポジトリの「System Properties」に新しいエントリを作成した後でフローを実行すると、「System Properties」の下に新しいデータが更新されません。

「Get Server Hardware Type List」のソートの問題

「Get Server Hardware Type List」オペレーションのソートフィールドを設定する際に、Operations Orchestration でエラーメッセージが表示されます。これは、このオペレーションのソートパラメーターに関連する OneView API の不具合が原因です。

L10N:iLO3: 名前に日本語文字が含まれているユーザーを作成できない

「Create user」フローを実行して日本語文字を含むユーザー名を作成すると、オペレーションが失敗し、フローが作成されません。

QCCR8C17645

OneView: 一部の API 呼び出しが環境に対して動作しない

HP OneViewOneView 統合 1.0: 「Get Server Hardware Type List」オペレーションのソートフィールドを設定する際に、Operations Orchestration でエラーが発生します。

これはサードパーティ API から生じる制限が原因です。

トラブルシューティング

| 問題 | 回避策 |
|---|--|
| <p>CP12以降、OO 10.00で9.xフォルダーにあるべきでない次のオペレーションが、この統合フォルダーから削除されました。</p> <ul style="list-style-type: none">• Resume Flow Run• Summary Report• Generate Run URL | <p>次のいずれかの回避策が使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none">• カスタムコンテンツパックと同じ名前とバージョンの空のコンテンツパックをデプロイします。次に、HP Solutions用の空のコンテンツパックをデプロイします。 <p>その後、CP12をHP Solutionsコンテンツパックの上にデプロイします。</p> <p>9.xの「Resume Flow Run」オペレーションは使用できないことに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none">• コンテンツパックを保存し、OO10を再インストールします。 <p>その後、CP12をHP Solutionsコンテンツパックの上にデプロイします。</p> |

